

## 土木学会誌第三十六卷総目次

(14) 26

## 会長講演

戦後の土木界と将来への希望 ..... 会長 三浦義男 6 1

## 挨拶

新学術会議会員当選にあたりて ..... 正員 工博 吉田徳次郎外7名 1 1

## 講演

アメリカ土木学会の現状について ..... ASCE会長 ゲール・エー・ハサウェイ 2 1

アメリカの鉄道 ..... 正員 田中茂美 3 1

構造理論と現実 ..... アルフレッド・L・ミラー 8 1

米国における建築材料の最近の発達 ..... アルバート・G・H・ディーツ 8 2

米国における衛生工学 ..... アーネスト・W・スチール 8 2

揚子江ダム及びその他のダムの計画について ..... ジョン・エル・サベージ 11 1

## 報文

日本の産業用動力について ..... 正員 工博 大西英一 1 5

薄層流に関する研究(第3報) ..... 正員 工博 石原藤次郎 1 9  
准員 岩垣雄一  
准員 石原安雄

等剛比ラーメンの水平荷重による応力計算公式 ..... 正員 工博 酒井忠明 1 14

土の均一性について ..... 正員 工博 最箭上内武寛雄治 1 19  
准員 工博 松丹内有彦和 1 22  
准員 篠原一正高松港における杭打工事について ..... 正員 工博 松丹内正彦和 1 22  
准員 篠原一正

砂濾過池の濾過機能について ..... 正員 岩井四郎 1 26

全溶接ゲルバー道路橋恵川橋の振動及び応力測定 ..... 正員 奥竹敏春 1 30  
" 梶村下恵見

交点の研究 ..... 正員 岡本但夫 1 35

路盤排水工法に関する調査研究 ..... 正員 工博 谷藤正三 2 4

羽目板の安定問題 ..... 正員 工博 倉田宗章 2 8

コンクリートの電気養生法に関する研究 ..... 正員 山田順茂 2 14  
准員 伊東治富

傾斜面の下に掘つたトンネルの周辺応力について ..... 准員 伊藤富雄 2 19

東海道線瀬田川橋梁橋脚の列車振動調査 ..... 正員 畠田吾郎 2 22

河床被覆石の大きさと流積及び流量等 ..... 正員 工博 楠宗道 2 26

## 2ヒンデ プレート ガーダー アーチの

設計々算の簡易化について ..... 正員 川上暢夫 2 28

水圧鋼管のための超音波式肉厚測定器 ..... 正員 神谷貞吉 2 31

堤体下部への滲透流に関する不滲透層の影響 ..... 准員 嶋祐之 3 5

堤体の滲透に関する実験的研究(第1報) ..... 正員 久保田敬一 3 9

等剛比高層ラーメンの水平荷重による変形と

固有振動周期の計算公式 ..... 正員 工博 酒井忠明 3 13

橋脚の振動を考慮せる単桁橋の強制振動 ..... 正員 安部清孝 3 18

岸壁防舷材にかかる船舶衝撃の一例 ..... 正員 松本有 3 23

電気抵抗線歪計に関する研究(第1報) ..... 正員 成岡昌夫 3 27

木コンクリート集成T桁橋に関する実験 ..... 正員 加藤誠平三 3 32  
和田祐三

ステアリン酸单分子膜に依る骨材の表面積の測定について ..... 正員 太田誠一郎 3 36

釜石線建設について ..... 正員 丹羽良彦 4 1

貯水池の堆砂量と集水区域の地形及び

地質との関係について(第1報) ..... 正員 田中外治雄宏 4 5  
准員 田中外治雄宏

三辺固定一辺自由矩形版の計算及びその応用	正員	工博	水吉	野高	明男	4	10
准員			准員	北郷	繁	4	14
測角の精度に関する実験的研究	准員						
コンクリート電気養生に関する研究	准員		大浜	文彦	4	18	
鉄筋コンクリート部材の接合に関する実験的研究	准員		吉村	虎藏	4	22	
印度の河川について	正員	工博	矢野	勝正	5	1	
プレートガーダー架換機に使用した高力アルミニウム							
合金部材の設計について	正員	工博	福菊	田武	雄一	5	5
"			池	洋			
冲積地における河川流について	正員		久宝	保	5	9	
電気伝導度に依る輻圧効果の迅速判定法	准員		渡辺	隆	5	13	
唐津港石炭積出施設工事報告	正員		佐田	悦二	5	17	
滲透流に対する Hele-Shaw の実験の応用	准員		嶋祐	之	5	21	
鉄筋コンクリート固定アーチ設計々算の一方法	正員		川上	暢夫	5	24	
第4回国際大堤会議及び視察旅行報告	正員		新井	義輔	6	4	
砂の表面積と透水係数との関係について	正員		太田	誠一郎	6	9	
溷濁水流について	正員		久宝	保	6	12	
土質力学体系への一試案	正員	工博	最上	武雄	6	16	
脱線係数式の一考察	正員		後藤	宇太郎	6	20	
旭化成水ヶ崎発電所工事について	正員		西沢	治	7	1	
堤体の滲透流線決定に関する実験	正員		久保田	敬一	7	6	
栃木地震の時の板荷村役場床版の破壊について	正員	工博	岡本	舜三	7	10	
地被植物の急斜面土壤浸蝕に及ぼす効果	正員		田中	茂	7	12	
電気抵抗の変化による軌条応力の測定	正員		小林	勇男	7	17	
准員			藤口	弘英			
"			尚篤利				
"			輪				
橋脚壁面における流れの剥離について	正員		杉稻	修一	7	21	
准員			本田	裕			
降雨から確率洪水流量を推定する方法について	准員		上山	惟康	7	26	
日本学術会議の近況について	正員	工博	石原	藤次郎	8	3	
石淵堰堤における岩石爆破工事について	正員		川瀬	正彌	8	6	
准員			吉井	俊七			
土堤内応力分布の解法について	正員	工博	村赤	山井	8	11	
准員			山	朔浩			
衝合溶接の疲労強度決定に関する一統計的考察	正員		福井	武弘	8	17	
底流砂又は伏流に関する一考察	正員		久宝	保	8	21	
繫船岸の築造限界について	正員		宮崎	茂一	8	26	
路盤とコンクリート鋪製の亀裂	正員		竹下	春見	8	28	
鉄道連絡船の衝撃によるケーソン岸壁の移動について	正員		松本	有	8	30	
土木用語の制定について	正員	工博	福田	武雄	9	1	
腹材変形の影響を考慮に入れた桁としての							
等断面平行弦単純トラス橋の強制振動について	正員		安手	部清孝	9	5	
准員			丹羽	義次	9	11	
揚圧力に関する研究	准員		山崎	徳也	9	16	
不完全剛結ラーメンの解法に応用したる橈角分配法	正員		永井	荘七郎	9	21	
ジェーン台風による大阪湾諸港における異常高潮について	正員		畠野	正	10	1	
寒天模型による重力ダムの振動実験	正員	工博	村上	正	10	6	
十字材系としてのラーメンの解法	正員		畠中	元弘	10	11	
突堤の自由振動について	正員		桜井	季男	10	16	
隅肉溶接縫手の実験	正員						

鉄筋コンクリート単純版の荷重分布有効巾に関する研究	准員	米 沢 博	10	20
混合機構の研究	正員 准員	工博 村山 哲重 郎正	10	26
地震時動水圧の模型実験	正員	工博 畑野 正	11	4
弾性基礎上にある梁に関する2,3の解法について	准員 "	工博 後藤 尚利 男英	11	9
鋼道路橋鉄筋コンクリート片持版の				
荷重分布有効巾に関する研究	正員 准員	成米 岡沢 昌夫 博	11	14
現場コンクリートの強度試験に関する2,3の問題について	正員 "	丸水 安野 隆俊 和一	11	19
骨材の粒度の不均等性がコンクリートに及ぼす影響について	正員	坂本 貞雄	11	25
管路における砂水流れの抵抗について	正員	小川 元	11	30
土の懸濁液の粘性に関する実験的研究	正員 准員	松尾 新一郎 夫 片山 重夫	11	32
樹枝状構造論・道路及び河川の地域配分の研究	正員	工博 岡本 但夫	12	1
セメント圧縮強度とコンクリート				
圧縮強度との関係について	正員	工博 水野 高明	12	5
鋼道路橋の鉄筋コンクリート連続版の				
設計曲げモーメントについて(1)	正員 准員	成米 岡沢 昌夫 博	12	8
水門を有する湖沼の水位推算について	正員	杉尾 捨三郎	12	13
地上写真測量の図化方法と地籍測量への利用性について	正員	工博 丸安 隆和	12	18
鉄筋コンクリートバリの曲げ降伏特性	准員	神山 一	12	24
曲梁の歪エネルギーに対する公式	正員	大野 謙	12	29
土の粒度加積曲線に関する統計学的研究	正員 "	工博 岩井 重久 松尾 新一郎	12	32

### 寄 舟

地下鉄道建設と高架式自動車道路	正員	清水 力	1	39
建設工事の機械施工に対する一考察	准員	小田 清忠	2	35
地下鉄対高速道路の問題	正員	近藤 謙三郎	3	39
米国における科学技術振興方策	正員	工博 千秋 邦夫	4	26
米国マサチューセッツ工科大学の学制と学生生活の概観	正員	林 泰造	5	27
工業標準化事業30周年		工業技術庁標準部	10	31
アジア及び極東に於ける洪水対策	正員	工博 本間 仁	10	32
高架鉄道か地下鉄か	正員	西川 総一	12	36

### 資 料

L.E. Grinter の Grid Analysis	正員	工博 横尾 義貫	1	41
鉄筋コンクリート鋪道における応力測定	正員	成岡 昌夫	1	43
秋田県大柳部落の地辺りについての土木地質学的研究	正員	秋元 力	2	36
高松港におけるセルラーブロックの設置について	正員	松本 有	2	38
工業標準化法による表示制度について	准員	伊藤 悅郎	3	42
北陸地方融雪洪水の基礎調査		編集部	3	43
原子爆弾の効果に就いて	正員	北村市太郎	4	30
鉄筋コンクリート梁のクリープ応力近似解	准員	岡田 清	5	29
国際十進分類法について	正員	井口 昌平	5	32
計画洪水位について	正員	井部 勇一	6	25
米国の諸大学において使用されている				
水理学及び流体力学の教科書	正員	林 泰造	7	31

干拓地の排水通門に対する一考案	准員	山本 弘之	8	35
高低測量において直接地盤高を得る改良箱尺について	正員	勝見 進	8	36
流量年表の信頼度について	正員	米元 韶介	8	37
米国の道路行政について	正員	片平 信貴	9	26
構築物用傾斜計について	正員 理博 " "	那須 信治郎 田畠 信吾	9	29
計算器の活用	正員	高畠 政信	10	33

## 抄 錄

基礎の状態に適応させた		鉄筋の付着強度及び定着についてのアメ	
Davis Dam の築造	1 45	リカの示方書(Building code)の改正	8 40
Delia-Mendoto 運河工事の機械施工	1 46	ダムの内部に使用する骨組合の	
非粘着性土壤の毛管現象	2 40	コンクリート	9 31
コロラド下流の河流と潮汐の影響	2 41	完成した Enders Dam	9 32
転圧土壌堤の安定化に影響を及ぼす土の		締切工の下からの漏水をとるために	
間隙中の空気量について	3 44	用いた薬液注入の施工例	9 33
マスコンクリートダム建設に於ける		梁と骨組構造の極限設計について	10 36
温度調節問題	3 45	高炉セメントはアルカリ——骨材反応で	
Conchas 貯水池の滞砂問題の研究	4 33	起る膨脹を減少する	10 37
1935 年以後の Colorado 河の変状	4 34	薄層コンクリート被覆による	
コンクリートミキサの羽根は		鋪装版の蘇生法	10 38
このように改良するのがよい	4 34	Papaloapan 川改修工事	10 39
海水更生自働調節装置を有する		デンマークの新軌道式船渠	11 36
軟化浄水場	5 35	脆性鋼材による Quebec における	
新タコマナローズ橋の床版	5 36	橋梁の破壊	11 36
貯水池用傾斜引入口	6 27	閉水路における乱れの輸送機構と	
海岸防護工事	6 27	浮遊物質	11 37
Malmö 港の模型実験	7 32	リオグランデ沿岸の国際的灌漑事業着工	11 39
Detroit ダムの人工冷却	7 32	水理実験用偏光器	12 38
大堰堤用コンクリートの過去		多数の電気査計のための水銀スイッチ	12 38
現在及び将来	8 38	Joint-venture 式請負様式について	12 39
若し原子爆弾が投下されたらシカゴの給		コンクリート鋪装版の反り	12 40
水はどうなるか	8 39		

## 講 座

洪水特論Ⅵ 流送砂泥の問題	正員	細井 正延	1	48
洪水特論Ⅶ 洪水対策	正員	工博 安芸 皎一	2	44
衛生工学特論(Ⅰ)	正員	工博 医博 広瀬 孝六郎	3	47
衛生工学特論(Ⅱ)	"	"	4	36
衛生工学特論(Ⅲ)	"	"	5	38
コンクリートダム特論(Ⅰ) ダムの設計条件について	正員	新井 義輔	6	29
コンクリートダム特論(Ⅱ) ダムの施工計画及び施工設備(1)	正員	有坂 誠喜	9	35
コンクリートダム特論(Ⅱ) ダムの施工計画及び施工設備(2)	正員	有坂 誠喜	10	41
コンクリートダム特論(Ⅲ) ダムの打上り及び冷却について	正員	藤田 博愛	11	40
コンクリートダム特論(Ⅳ) ダム用コンクリートの配合の設計と均質の保持について	正員	大野 祐武	12	43